

## 畜産農家を支援

### 粗飼料の特別販売実現

「11月9日」種子島畜産市場で粗飼料（乾燥草）の特別販売を行いました。飼料の価格を引き下げ、商品性や生産性向上を図り、畜産農家の経営を支援するのが狙いで、事前に予約注文を受け、種子島管内の28戸が飼料を引き取りました。

種子屋久では初めての取り組みで、オートツヘイブレミアム（ジョンソン）1個23キを従来の価格より314円引き下げて25・6トンを販売しました。オートツヘイブレミアムは、ほかのイネ科牧草と比べて糖分が多く、嗜好性に優れているのが特徴。

県経済連と協力することで特別価格での販売が実現しました。また、系統飼料の推進、生産指導については新設した農家経営支援センターと連携し、進めています。

購買者からは、2ヶ月に1回してほしいなどの声もあがりました。



畜産農家のトラックに積み込まれる粗飼料



## JA種子屋久

### 年金友の会企画旅行

「10月31日～11月2日」

秋の行楽シーズンが到来し、年金友の会では、企画旅行「大衆演劇と湯ったり温泉満喫」が行われました。

大分に2泊した旅行では、きつき衆楽館で大衆演劇の観覧やコバルトブルーで一見涼しげに見える温泉、しかし温度は98度の海地獄等の観光地を巡りました。

2泊3日の行程で行われた旅行を楽しんだ参加者の皆様は、楽しい思い出と共に無事に家路につきました。



## JA種子屋久

### 協同組合大学視察研修

「11月20日～21日」JA種子屋久協同組合

大学は、今年最後の講義で鹿児島県パルライスと日本ガスに視察研修を行いました。

鹿児島県パルライスでは、工場での生産過程、「安全・安心」な製品供給の為、徹底した衛生管理、設備投資による人件費削減での生産コストを抑える説明を受けました。種子島の早期米は他の地域より出荷が早いと都市圏での人気が高く、在庫は残っていない状況でした。

日本ガスでは作業過程で生じる冷熱を利用している野菜の栽培等を視察し、衛生管理とLEDライトを当て冷熱を送り温度調節をすることにより、農薬を使わない安心で



安全な野菜作りの話がありました。受講生は、米の等級や生産コストについての質問をしたりと、熱心に話を聞いていました。

